

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた 事業者の皆さんを支援します

① ものづくり産業 雇用維持奨励金

▼対象：市内の製造業を営む中小企業者で、国の雇用調整助成金を受給しながら解雇などを行わず、雇用を維持している事業者

▼奨励金額：4～9月の休業に対して支払われた休業手当の額の10分の1、上限**100万円**

② ものづくり産業等事業 構造強化促進補助金

▼対象：雇用を維持しながら国の補助金を活用し、事業構造の強化に取り組む事業者

▼対象になる国の補助金

(1)小規模事業者持続化補助金（コロナ特別対応型に限り、事業再開枠を除く）

(2)ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（特別枠に限り、事業再開枠を除く）

④ 小規模事業者 経営支援補助金

▼対象：売上高が前年同月比30%以上減少した小規模事業者（従業員20人以下）

▼補助金額：基本額**10万円**

※減少額が20万円以上の場合、10万円加算。

⑤ 緊急雇用安定給付金

▼対象：国の雇用調整助成金の申請を行い、雇用の確保を行った事業主

▼給付金額：**5万円**

⑥ 宿泊事業者 緊急支援補助金

▼対象：売上高が前年同月比50%以上減少した一定の要件を満たす市内宿泊事業者

▼補助金額：前年同月比の減少額の2分の1（上限**200万円**、下限**10万円**）

※大規模宴会場（500㎡以上）を完備している場合は100万円加算。

③ 事業継続支援補助金

▼対象：売上高が前年同月比30%以上減少した中小企業者（従業員21人以上）

▼補助金額

●従業員21～50人 **50万円**

●従業員51人以上 **100万円**

※売上減少額が補助金額に満たない場合、半額になります。

①～⑥ 申請方法

- 1 申請準備
対象要件を確認し、必要な書類を作成します。書類の様式は市ホームページからダウンロード可。
- 2 郵送で書類を提出
住所：〒945-8511 中央町5-50
- 3 市の審査完了後、**7日以内**に
口座に振り込まれます

①～⑥ 問い合わせ先

問ものづくり振興課 ①～③
☎ 21・23326 FAX 24・7714

問商業観光課 ④～⑥
☎ 21・23334 FAX 24・7714



市長への手紙

市民の皆さまには、日ごろから市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

柏崎市は“市民の皆さまの声が活かされる市政”を進めています。安心・元気・希望に満ちた柏崎市にするため、市政に対するご提案・ご意見をお寄せください。

皆さまの声を市政に生かし、市民との協働のまちづくりを進めてまいります。

柏崎市長

お寄せいただいたご提案・ご意見には、責任を持って回答いたしますので、必ず住所・氏名・電話番号をお書きください。

また、頂いたお手紙・お答えした内容は、個人情報を除いて広報かしわざき・市ホームページなどで公表する場合があります。

▶ 問い合わせ
総務課

☎ 21・2333 ☎ 24・7714

✉ somu@city.kashiwazaki.lg.jp



柏崎

(かしわざき)

9 4 5 - 8 7 9 0

中央町5番50号

柏崎市長
ゆき

(かしわざき)



料金受取人私郵便



差出有効期間
2021年3月31
日まで有効

(切手を貼らずに
お出しください)



(やまおり)

市政に対する皆さまのご提案・ご意見をお寄せください。

線に沿って切り取り、のり付けしてから投函してください。
ファクスをお持ちの方は、この面だけ送信していただいても構いません。

市長への手紙

年 月 日

住 所 〒 _____

柏崎市

氏 名 _____ 性 別 男 女

年 齢 _____ 代 _____ 電話番号 _____

※市長の署名付き回答希望 担当課の回答希望 回答はிரない

いずれかの に必ず (チェック) をつけてください。 (チェック) のない手紙には
回答いたしませんので、ご了承ください。

タイトル:

(5770)

(5770)

(のりしろ)



▲コミセンに計測装置を取り付ける様子

新潟工科大学に就任し、4年目になる涌井講師。日本有数の豪雪地帯として知られる十日町で生まれました。涌井講師は、高校生の時に中越地震に遭い、避難所生活を経験しました。自身の経験から、今の研究分野の道に進むことを決意したそうです。

震災の後、判定土によって建築物の『応急危険度判定』や『被災度区分判定』が行われます。建築物の外観を肉眼で判断しますが広範囲の地震では時間がかかり、被災者は避難所生活が長引くこととなります。そこで、涌井講師は建築物の損傷を迅速に評価できるシステムの開発を行っています。

Case No. 9

地震や大雪などの自然災害に備えた建物の健康診断を行う

新潟工科大学
建築・都市環境学系



▲小屋を使い、擬似積雪実験をしました



大学内の『風・流体工学研究センター』と長岡市にある『雪氷防災研究センター』との共同研究として、屋根雪の重量を簡易に計測する装置の開発にも取り組んでいます。

建物に雪の重さなどの程度作用しているかを数値化して、雪下ろしのタイミングを知らせてくれる装置です。この装置について家族に話してみると、「自分のタイミングで雪下ろしをするから、特段必要はない」と辛辣な意見をいただいたそうです。

しかし、近年でも急な大雪により建物が損傷、倒壊する事例が報告されています。そういった被害を少しでも減らすことができるよう、厳しい意見に

現在、避難所としても使われている市内の各コミュニティセンターに加速度センサー等を設置し、震度2以下の微小地震の計測に成功し、解析結果との整合性を確認できました。今後、更に精密な調査を進めていくそうです。

研究者が創るモノと、利用者の欲しいモノの違い

Key Person

建築・都市環境学系

講師 涌井 将貴さん



市民の皆さんにひとこと

私は、研究の他にテニスに興味で、駅前コートで汗を流すのが何よりのリフレッシュになります！大学内でも大会を主催したいなあ妄想したりしています。今後機会があれば、スポーツを通じた交流も出来たら嬉しく思います！



も負けず、利用者の役に立つよう研究を行っています。

起きる事を前提に、心と体に掛かる負担を最小限に抑えたい

災害は、人の手によって回避することはできません。災害後に「安心・安全に暮らせる為の策を練ること」なら可能だと涌井講師は考えます。災害時の二次災害はもちろん、人々の不安を少しでも解消できるように、「備えておいて良かった！」と心から安堵してもらおう瞬間のため、今日も涌井講師は試行錯誤を繰り返します。

この研究により、「災害に強い日本・災害に負けない日本」となることでしょう。

お問い合わせ/入試広報課
TEL 0120-8188-40

大学 HP



オンライン学校説明会

自宅にいながら大学紹介の説明が受けられるサービスで、パソコンやスマートフォンなどのネット環境があれば参加可能です。入学試験や保護者向けのガイダンスを定期的に開催しています。詳しくは大学ホームページをご覧ください。

オープンキャンパス

7月25日(土)、26日(日)ともに13時30分~17時。新型コロナウイルス感染症予防の観点から高校生3年生(保護者同伴可)限定での開催となります。詳しくは大学ホームページをご覧ください。

新潟工科大学からのお知らせ

お問い合わせ/入試広報課
TEL 0257-22-8188

大学 HP



オンラインでクラブ・サークル活動紹介を行いました。

6月3日(水)・10日(水)、主に新入生を対象に、コロナウイルス感染症が収束に向かい通学が可能になった時点で、クラブ・サークル活動が出来るよう、オンラインでの活動紹介を行いました。説明会では、各クラブ・サークルが苦勞して作ったパネルを画面に映しながら運動系と文科系のクラブ・サークル合わせて27団体が紹介を行いました。



新潟産業大学からのお知らせ